



地域医療連携室だより

Vol. 62

平成 26 年 8 月 1 日発行

発行元 大津市民病院地域医療連携室

住所 〒520-0804

滋賀県大津市本宮二丁目 9 番 9 号

TEL 077-526-8192

<http://www.municipal-hospital.otsu.shiga.jp/>



患者総合支援センター一次長就任のご挨拶

加納 正人

4 月より、患者総合支援センター一次長を拝命しました加納です。患者総合支援センターは、平成 25 年 4 月にこれまでの地域医療連携室と患者相談支援室および訪問看護ステーションを統合して結成した組織です。この組織改革により治療を受けられる前の患者様の不安から、治療中の相談支援、退院に向けた相談支援および退院後の療養ケアまでの流れにシームレスに支援できる組織となりました。しかし、組織統合しただけでは『シームレス』は達成できません。3 つのユニットの連携を深め、スムーズな情報共有と意思決定のできる 1 つのチームとして機能できるよう尽力して参りたいと思います。



さて、これまで私は地域医療連携室の中で滋賀県がん診療連携協議会・地域連携部会員として癌の地域連携パスにかかわる中で、地域医療連携について学ばせていただいております。社会保障費の増大を国が支えていくのが困難となってきている現状において、医療の効率化は喫緊の課題であり、病院の機能分化の明確化は医療の効率化の中の重要な柱です。『総合病院』なるものが救急から療養までを担うのは過去の話であり、それぞれのレベルの病院が機能特化して効率のよい医療を展開していくことが求められています。いわば、家庭を含めた地域全体で『総合病院』の様な機能を持つコミュニティを作り上げることが求められていると言えるのではないのでしょうか。このため、当院と後方病院、当院と介護施設、当院と家庭・在宅医を結ぶ地域医療連携は今後ますます重要性を増していきます。院外とのパイプを太く、風通しのよいものにできるよう努力したいと思います。

病院の機能分化の中で、当院は急性期病院であり急性期の患者様の治療を担うことが求められています。この機能を果たすためには、当院としての治療を終了された患者様をスムーズに次の医療に繋げていく必要があります。この 4 月以降、緊急入院の患者様をチェックしていますが、80 歳代の高齢患者様の多さには驚かされます。高齢化社会の深刻化とともに患者の高齢化もますます進んでいくと考えられます。入院当初からの退院を見据えたゴール設定とともに栄養、リハビリ、地域医療連携の関与により入院中の栄養状態や ADL 低下を可能な限り予防して患者様の速やかな回復につながるようお手伝いをしたいと思います。

また、当院では近日中に総合評価加算を取得いたします。65 歳以上の患者様を包括的に評価し、もしかしたら患者様ご自身もまだ気づいていない虚弱(フレイル)の進行を早期にキャッチし、地域包括支援センターと連携した介護予防に繋げることができればと考えています。

当院では、1 月よりパイプラインの血管造影装置が、6 月より手術ロボットのダヴィンチが、そして本年度中には最新の放射線治療設備が稼働いたします。ますますパワーアップしていく大津市民病院ですが、当院の機能を十分に発揮するためには地域の先生方との連携が欠かせません。これまで以上に連携を図れるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

☆ 大津市民病院大学レポート ☆



7月1日に第2回目『「脳卒中」～こんな時はどうしたらよいか?』と題し神経内科診療部長・廣田伸之が講義をさせていただきました。発症から治療までの時間が重要であり、早く治療を開始できることが大切である。そのためには本人だけでなく周囲の人の気付きも大切とのことでした。脳卒中の主な症状が出現すれば一刻も早く病院へ行くこと、救急車の活用も視野に入れておくことなど日々の生活で活用できる内容であり「身近な問題として参考になった」「気をつけたい」などのご意見をいただきました。

7月29日に第3回目「頻尿と泌尿器科のがんについて」と題し泌尿器科医長・増井仁彦が講義をさせていただきました。尿の変化はからだの状態を知らせるサインであり、尿の色や排尿時の痛みに対する対応など性毎に説明があり「泌尿器科は恥ずかしくてなかなか行けない」という思いを払拭する内容でした。

また、血尿が出た場合はがんを考慮することや、前立腺がんでは初期症状がなく発見が遅れることも多いこと、気になれば尿・血液検査を受けるようにとのことでした。

当院に導入されたダヴィンチ（ロボット）による前立腺がん手術の動画映像も紹介され参加者の関心を集めていました。



大津市民病院大学
健康講座

今後の開催予定

大津市民病院 9階大会議室
14時00分～15時00分

開催日	テーマ	講師
8月21日（木）	消化器がんとうまくつきあう	若林 直樹 （消化器内科診療部長）
9月 9日（火）	心療内科の実際	前林 佳朗 （精神・心療内科診療部長）
10月 6日（月）	ヘルペスってどんな病気？	末廣 晃宏 （皮膚科診療部長）
10月21日（火）	認知症にならないヒケツ	山田 幸子 （認知症看護認定看護師）

お知らせ

NST 勉強会

お待たせしました NST 勉強会を開催します。（順次ご案内します）

- 9月25日（木）17：30～19：00 主観的包括的評価（SGA）
- 10月23日（木）17：30～19：00 客観的栄養評価（ODA）と栄養必要量の算出

会場：両日とも 大津市民病院 本館9階 大（ABC）会議室

* 筆記用具・電卓をご持参ください

